

平成31年度 教育委員会運営方針

1 基本方針

人口減少と人口構成の変化に加え、急速な技術革新やグローバル化の進展等により社会全体が変容し、教育をめぐる状況も変化しています。こうした変化に対応し、予測困難な未来を生き抜く力を育むための取組を進めるとともに、自殺やいじめの防止といった様々な課題に引き続き取り組む必要があります。

教育委員会では、群馬の未来を担う人づくりを着実に推進するため、平成31年度からの5カ年計画である第3期群馬県教育振興基本計画を策定し、基本目標「たくましく生きる力をはぐくむ～自らの可能性を高め、互いに認め合い、共に支え合う～」の下、次の8つの基本施策に沿った取組を展開します。

2 8つの基本施策

(1) 時代を切り拓く力の育成

- 子どもたちがそれぞれの人生設計を描けるように、社会的・職業的自立に必要な能力を育成します。
- 郷土に関心を持ち、群馬で生まれ育ったことに誇りと愛着を持つ子どもを育てます。
- グローバル化に対応できるコミュニケーション能力を育むとともに、自国と他国の文化への理解を深めます。

(2) 確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な学習内容の定着を図るとともに、学びに向かう力を育みます。
- 探究的・発展的な学習により社会へ参画する力を育成し、自らの力で課題解決できる子どもを育てます。

(3) 豊かな人間性の育成

- 道徳教育や人権教育を通して自他を大切にする心や自己肯定感を育み、体験活動やボランティア活動への参加を通して社会性や規範意識を持った子どもを育成します。
- いじめ防止に努め、良好な人間関係を築く力を育成します。
- 本物の文化芸術や自然に触れることにより豊かな感性を育成します。

(4) 健やかな体の育成

- 心身の健康を保持増進し、群馬の未来を担う明るく元気な児童生徒を育むため、体力向上に向けた取組や、食育を推進します。

(5) 信頼される学校づくり

- 各学校の特性を活かした質の高い教育を推進し、保護者や地域社会との信頼関係を深めます。
- 教員の大量退職や様々な課題への対応に向け、教員の指導力向上を図るとともに、教職員が力を十分発揮できる職場の環境整備を推進します。
- 障害のある子とない子の交流及び共同学習を推進するとともに、各学校における特別の支援を必要とする児童生徒への指導を充実します。

(6) 安全・安心な学びの場づくりと防災・危機対応能力の育成

- 学校の施設整備や、防災・防犯、交通安全対策、就（修）学支援等、安全・安心な教育環境を確保します。
- 災害や交通事故等から自分自身や周りの人を守る力を育成します。

(7) 家庭の教育力向上と学校・地域の連携・協働の推進

- 質の高い就学前の教育・保育の提供を推進します。
- 市町村や民間団体と連携して家庭教育を支援します。
- 地域と連携・協働し、学校を核とした地域づくりを推進します。

(8) 生涯学習社会の構築

- 学校・家庭・地域・NPOなどの連携・協力体制を構築し、社会教育や生涯にわたる多様な学びを推進します。